

北海道浮魚ニュース

平成10(1998)年度5号 (通巻 No.26)

1998年7月8日

北海道立中央水産試験場	Tel: 0135-23-8707	Fax: 0135-23-8709
釧路水産試験場	Tel: 0154-23-6221	Fax: 0154-23-6225
函館水産試験場	Tel: 0138-57-5998	Fax: 0138-57-5991
稚内水産試験場	Tel: 0162-23-2126	Fax: 0162-23-2134
網走水産試験場	Tel: 0152-43-4591	Fax: 0152-43-4593

道東太平洋マサバ・マイワシ漁期前調査結果

北辰丸(釧路水産試験場調査船)によって行われたマサバ・マイワシ漁期前調査の結果をお知らせします。

調査期間: 1998年6月23日～7月2日

調査海域および調査点: 道東～三陸沖太平洋(北緯39度～42度,
東経143度～147度)における8調査点(図1)

調査方法: 9種類の目合(22mm～82mm)の流し網を用いた漁獲試験

①漁獲試験を行った8調査点の表面水温は14.1～19.8℃で、前年(11.9～21.1℃)の範囲内にあり、平均ではわずかに高めでした。

②漁獲試験の結果は図1のとおりです。

サバは、2調査点で16～136尾、合計152尾漁獲され、前年の31尾を上回りました。
マイワシは、4調査点で2～199尾、合計236尾漁獲され、前年の7尾を上回りました。

カタクチイワシは、全調査点で1～15,416尾、合計19,965尾漁獲され、前年の457尾を大きく上回りました。

サンマは、全調査点で1～72尾、合計100尾漁獲され、前年の502尾を下回りました。

スルメイカは、3調査点で1～11尾、合計18尾漁獲され、前年の3尾を上回りました。

アカイカは、2調査点で1～19尾、合計20尾漁獲され、前年の331尾を下回りました。

③流し網調査1回当たりの漁獲尾数(CPUE)の経年変化は図2のとおりです。

サバとマイワシのCPUEは1994年を下回りましたが、1995～97年を上回りました。カタクチイワシのCPUEは1994～97年を大きく上回りました。

④サバの尾叉長は2歳魚と思われる32cm前後が主体で、0歳魚の13cm前後と1歳魚の26cm前後のものも見られました。マイワシの体長は16cm前後が主体、カタクチイワシは12cm前後が主体でした。

⑤来る7月15～16日に、中央水産研究所(横浜市)で長期漁海況予報会議が開催され、今回の調査結果を含めた各機関の資料を基に、漁況予報が発表される予定です。

(文責: 釧路水試資源管理部)

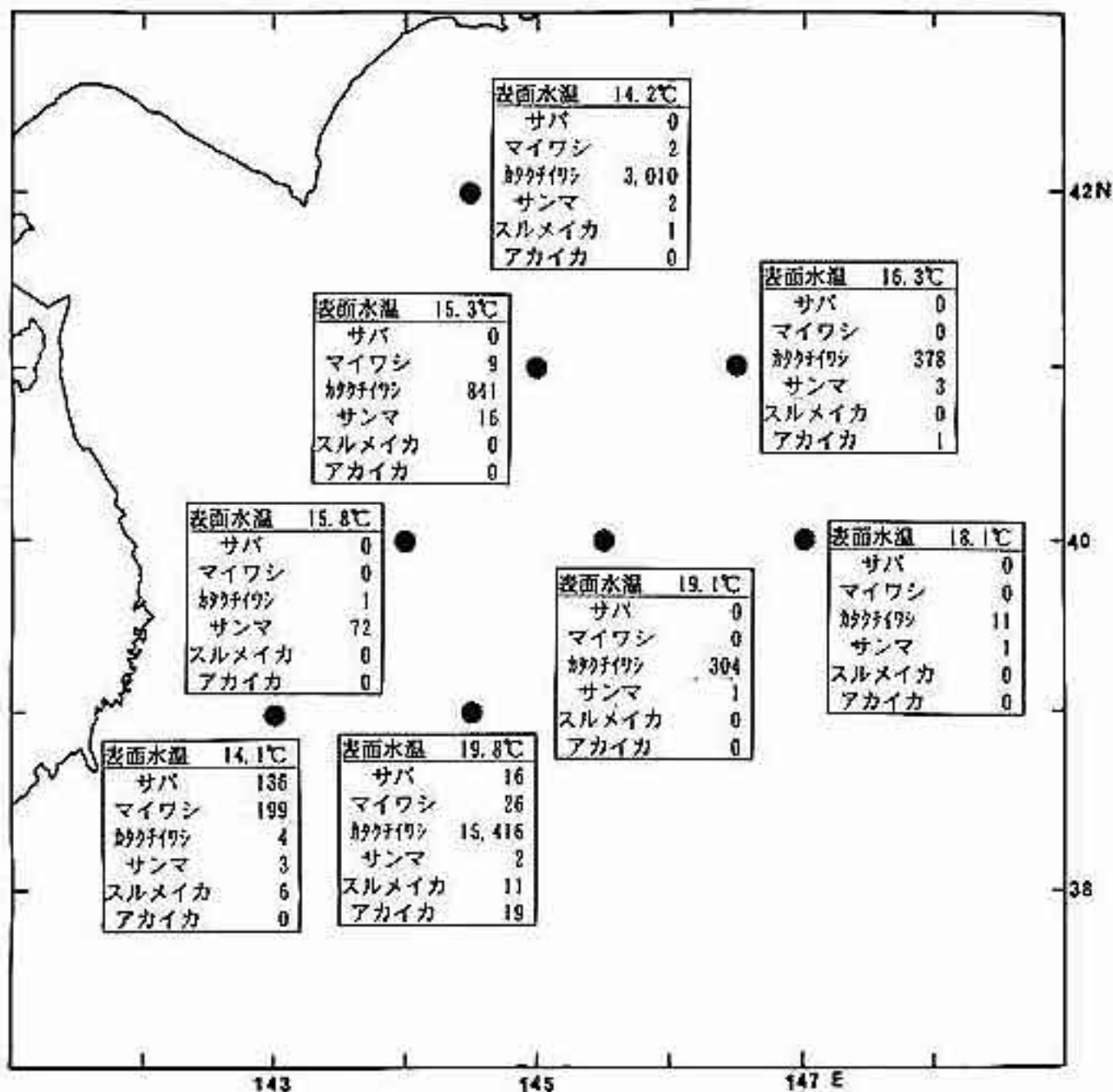


図1 漁獲試験調査点と表面水温および魚種別採集尾数

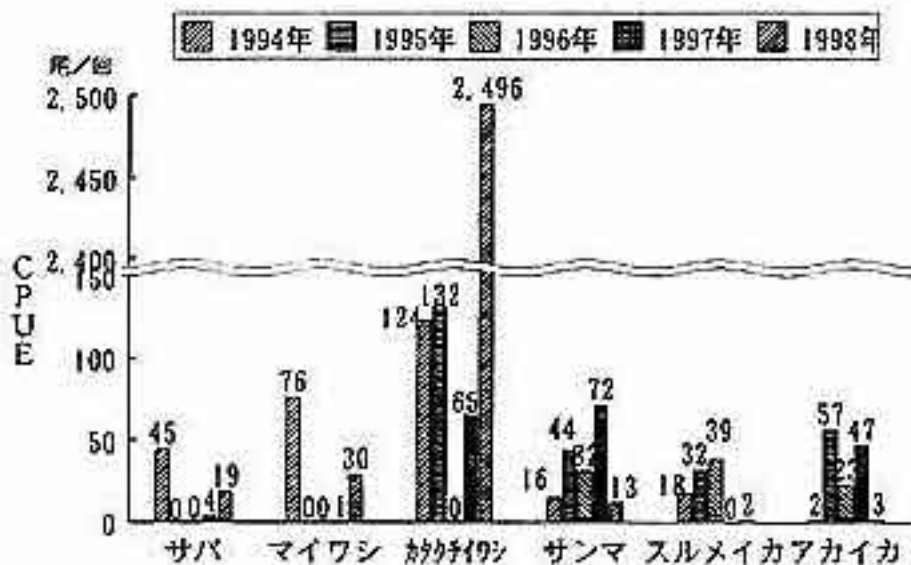


図2 漁期前調査における魚種別CPUEの経年変化